

道路工事施行承認申請書作成要領

- 1 申請者は施主とする。但し、建築工事等のための一時的なものであるときには、工事請負者が申請することができる。
- 2 「施工目的」は、「車庫等に車を乗り入れるため」、「〇〇ビル建築工事に伴う工事用車両の一時乗り入れのため」等、具体的に記入すること。
- 3 「施工場所」は住居表示で記入すること。
- 4 「工事概要」は、該当する項目を○で囲むか、工事内容を具体的に記入すること。「施工数量」として延長、面積等の施工規模を記入すること。
- 5 「工事の期間」は、工事実施から完了までの期間を記入すること。一時撤去等の場合は、復旧までの期間を含めて記入すること。始期は申請日の翌日から数えて開庁日 14 日目以降の日。「承認日」からでもよい。
- 6 「施工方法」の施工業者が未定の場合はその旨記入すること。その場合、工事着手までに区に報告すること。

<添付書類：3部>

案内図

工事目的地のわかるもの（手書き、資料のコピーも可。）

平面図

工事内容を詳しく図示したもので、施工前・施工後がわかるもの。L型側溝切下げ、ガードレール撤去、街路灯の移設などについては、敷地内の間取り（出入口、駐車場の位置等）も図示する。

構造図

工事に関わる道路舗装構造図、道路付属物等（L型側溝、ガードレールなど）の図面。

誓約書

施工後に施工箇所を道路管理者に引き継ぐ旨を約したもの

同意書<施工箇所が隣地を含む場合>

隣地所有者等の関係者の同意を証する書面で、関係者の署名・押印があるもの。

現況写真（カラー）